

平成23年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

観光政策課 (内線: 7 2 3 8)

1 目 観光費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光ワンストップ 窓口 (山陰文化観光圏) 整備検討事業	5,972	7,700	13,672				7,700	
トータルコスト	6,771	10,096	16,867	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.3人	0.4人	負担金事務、山陰文化観光圏協議会への参画				
工程表の政策目標 (指標)	他府県と連携してエリアとしての観光魅力を向上させ、国内外からの観光客誘致を促進する。							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>山陰文化観光圏の圏域内の宿泊・飲食業者、各種着地メニューの事業主体 (地元) と、観光客や旅行会社等 (外部) とを繋ぐワンストップ窓口となる組織を整備するための検討を行う。</p> <p>また、圏域内での2泊3日以上滞る型観光を促進する取組みを継続して実施する。</p> <p>※ 山陰文化観光圏とは</p> <p>観光立国の実現に向けて、地域の創意工夫を生かした主体的な取組みを総合的かつ一体的に推進するため、観光庁の認定を受けた広域連携の観光圏整備計画 (平成20年10月認定)。鳥取県と島根県の民間事業者や行政機関が連携して山陰文化観光圏協議会を構成し、事業に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 範囲 鳥取県 : 中部5市町、西部9市町村 島根県 : 東部8市町、大田市、隠岐3町1村 ・ 構成員 観光団体、宿泊関係団体、交通事業者、旅行会社、経済団体、自治体等 <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 観光ワンストップ窓口整備の検討 (負担金 500千円)</p> <p>圏域内の宿泊・飲食業者、各種着地メニューの事業主体 (地元) と、観光客や旅行会社等 (外部) とを繋ぐワンストップ窓口となる組織を整備するための検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山陰文化観光圏の枠組みの中で、両県関係者での勉強会、人材育成研修の実施等を、鳥取・島根両県において検討する。 ・ 全体事業費 1,000千円 (鳥取県500千円、島根県500千円) <p>(2) 観光圏整備事業の推進 (負担金 7,200千円)</p> <p>圏域内での2泊3日以上滞る型観光を促進するため、鳥取・島根両県で行う事業費、各団体が行う事業に対する助成に要する経費を鳥取、島根両県で負担する。</p> <p>ア 共通事業 (協議会全体に関わる事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 周遊マップの作成、ホームページの運営、二次交通マップの作成、圏域内事業者を対象とした研修会、モニタリング調査 ・ 全体事業費 6,760千円 (鳥取県2,950千円、島根県2,950千円、市町村860千円) <p>イ 個別団体が行う事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着地型旅行商品の造成支援、連泊商品造成支援、圏域全体にかかる事業支援 ・ 全体事業費 17,000千円 (鳥取県4,250千円、島根県4,250千円、事業主体8,500千円) 								